施 設 名 山梨県芸術の森公園

所 管 課 観光文化・スポーツ部 文化振興・文化財課

指定管理者 SPS·桔梗屋·KBS共同事業体

構成団体 株式会社SPSやまなし、株式会社桔梗屋、甲府ビルサービス株式会社

### 1 指定管理者の推移

導入年度	平成21年度						
指定管理者名		出資 法人		指定	期間		委託料総額 (単位:円)
SPS・桔梗屋グループ			H21.4.1	$\sim$	H.26.3.31	5年	1,952,875,000
SPS・桔梗屋グループ			H26.4.1	~	H31.3.31	5年	2,072,026,000
SPS·桔梗屋·KBS共同事業体			H31.4.1	~	R5.3.31	4年	1,735,476,484

### 2 施設の概要

所 在 地	甲府市貢川1-4-27
設 置 年 月 日	平成元年11月2日
設 置 根 拠 (法律、条例等)	都市計画法、都市公園法、山梨県都市公園条例
設 置 目 的	都市の健全な発展と秩序ある整備を図り、もって国土の均衡ある発展と公共の福祉の増進に寄与する。
主な業務の内容	(1)施設の利用の承認に関する業務 (2)施設及び設備器具の維持保全に関する業務
主 な 施 設 内 容 ( 定 員 等 )	○敷地面積 6ha ○施設の内容 ・野外研修施設 ・茶室 ・日本庭園 ・バラ園 ・広場 ・園路 ・緑地 ・彫刻等
備 考 (改築工事等の状況、 一括管理施設 等)	〇一括管理施設:山梨県立美術館、山梨県立文学館、山梨県芸術の森公園

#### 3 指定管理業務に係る収支状況

(単位:円)

項目 年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考
収入合計	24,163,900	16,509,342	16,998,663	15,435,593	19,058,358	
支出合計	23,561,312	16,016,612	15,550,011	16,220,630	18,527,575	
収支差額	602,588	492,730	1,448,652	△ 785,037	530,783	

#### 4 利用状況、利用者満足度の状況

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考
利用実績	494,634人	492,838人	172,400人	297,115人	363,650人	利用者数
利 用 者 満 足 度	_	_	©	0	©	「満足」又は「どちらかといえば満足」の合計 ②:80%以上 ○:60%以上80%未満 △:60%未満

#### 5 運営目標の達成状況(令和4年度)

業務仕様書等に示された業務を適切に実施。

コロナ禍で3年ぶりの開催となったミュゼ・マルシェは2日間で8,100人という非常に多くの方にお越しいただき、美術館・文学館・芸術の森公園を中心とした賑わいを創出することができた。ガイドツアーやSNSでの発信等を通し、公園の魅力の発信に努め、ウィズコロナの機運が高まる中、利用者も前年比222%と、大幅に上回る実績となった。

一方、天候不順による公園内の樹木の枝折れなどが発生したため、公園の環境確保に向け、樹木の健康状態の調査等を実施することで、長期的に安心・安全な公園環境の確保に努めた。

#### 6 施設所管課による総合的な評価及び指導事項(令和4年度)

施設管理、運営業務等について、条例、協定、事業計画に基づき、適正に履行されたと考える。 ウィズコロナを見据えた集客イベントなど企画事業に様々な創意工夫が見られ、昨年度を大きく上回る利用 実績となるなど賑わいの創出に貢献している。

満足度は昨年度より下がったものの、その分析をしっかりと行い、引き続き、サービスの維持・向上、利用者の満足度向上を取り組むこと。

#### 7 施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況(令和4年度)

3年ぶり開催の「ミュゼ・マルシェ」で8,000人を超える方々にご来場いただいたのをはじめ、山梨アートプロジェクトと連携したイベント「水源の森からマルシェ」では、2日間で3,419人の来場があり、いずれも芸術の森公園を核とした賑わいの創出と、観光資源としての公園の活用につなげることができたと考えている。また、公園内にある彫刻と開催中の展覧会を子どもたちに楽しんでいただく「こどもツアー」や、満開となったバラ園を紹介する「バラツアー」を実施することで、幅広い層に、公園の様々な楽しみ方を提案した。公園内の樹木の一部が枯れたり枝が折れたりという事例が発生したため、利用者の安全確保の観点から、公園内の樹木の健康調査を実施。その結果は令和5年度以降、県に報告し、植え替え等の提案をしていく予定。

施 設 名 山梨県芸術の森公園

所 管 課 観光文化・スポーツ部 文化振興・文化財課

指定管理者 SPS·桔梗屋·KBS共同事業体

構成団体 株式会社SPSやまなし、株式会社桔梗屋、甲府ビルサービス株式会社

1 利用状況 (単位:人、%)

		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	利用者数	494,634	492,838	172,400	297,115	363,650
利						
用用	利用者数合計	494,634	492,838	172,400	297,115	363,650
者	目 標 値	513,000	472,000	481,200	466,000	406,000
数	実績/目標割合	96.4%	104.4%	35.8%	63.8%	89.6%
	目標値の設定方法	美術館・文学館	的 (茶室等公園)	施設利用者を	含む)の入館ネ	者総数
	稼働率等(利用率)					
利用率	稼働率等(利用率) の 算 定 方 法					

#### 2 類似施設・近隣施設

名称・施設 同規模の公園は県内各地にある。ただし、当公園は美術館・文学館と一体となり、芸内 容 等 術の森公園を形成しており、このような性格をもつ公園としては唯一のものである。

3 補修工事等の状況(令和4年度)

(単位:円)

管 降雪に伴う倒木等(伐採)処理 管 ゴールドクレスト造形 管 除雪作業 外17件 440,000 334,730 1,465,616

修繕等の負担区分(基本協定書): 1件20万円未満の修繕等は指定管理者が実施 \*ただし、上記にかかわらず、県の承認により、指定管理者が修繕等を実施することができる。

#### 4 自動販売機設置状況等(令和4年度)

(単位:円)

台数	選定方法	収入割合	収入額	仕入(支出)額
2	随意契約	売上額の27%	338,529	

# 5 指定管理業務に係る収支状況

(単位:円)

		<del>全术初下水也</del> 从入水		^	^ <del></del> -	^ <b>-</b> - <b>-</b> - <b>-</b>	(+   ± · · · · · ·
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	A 収	入額計	24,163,900		16,998,663	15,435,593	19,058,358
		指定管理委託料	23,683,660		16,687,000	15,108,082	18,719,829
収		追加委託料(感染症)		46,005	79,978		
17.		自動販売機収入	480,240	435,739	231,685	327,511	338,529
人							
	ВЗ	と出額計	23,561,312	16,016,612	15,550,011	16,220,630	18,527,575
		修繕費	1,315,182	938,772	138,005	995,326	2,240,346
		光熱水費	1,367,570	1,199,960	1,008,835	1,220,104	1,884,384
		未払消費税			6,928		107,262
支							
^							
出出							
1"							
		外部委託費	20,878,560			14,005,200	13,764,800
		清掃業務	2,462,400		2,508,000	2,508,000	2,267,600
		植栽管理	18,416,160	11,392,680	11,497,200	11,497,200	11,497,200
		外部委託比率	88.6%	86.6%	90.1%	86.3%	74.3%
		県への納付金			391,043		530,783
	収3	支差額(A-B)	602,588	492,730	1,448,652	△ 785,037	530,783
<b>—</b> /	当た	り指定管理者委託料*	47.9	32.5	96.8	50.8	51.5

<sup>\*</sup>指定管理者委託料:利用者数(単位:円)

# (参考)自主事業に係る収支状況

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
C 収入額計		1,141,000			
D 支出額計		905,042			
収支差額(C - D)		235,958	-		

6 自主事業の実施状況

<u> </u>	工学术以大旭认为		
	事業名	対象者	実施場所
1	ミュゼ・マルシェ2022	自由参加	芸術の森 公園
2			
3			
4			
5			

# 7 利用者満足度

実施時期:令和4年4月~令和5年3月

#### 実施方法等

※美術館、文学館のアンケートに公園の項目を追加し、その全てをまとめて集計 ※文学館は空調設備工事のため令和4年12月1日(木)~令和5年3月31日は臨時休館。

紙アンケートと並行してWEBアンケートを実施。

	満足	どちらかといえば 満足	どちらかといえば 不満	不満
①公園の充実度	68.9%	29.4%	1.0%	0.7%
②公園の整備状況	69.0%	29.3%	1.1%	0.6%
③駐車場	66.3%	29.6%	3.5%	0.6%
施設全般の満足度	69.2%	28.3%	1.9%	0.6%

〈肯定意見〉

清掃が行き届いており気持ちがよい、バラ園や富士山の美しい景観を楽しめる、駐車場が広く使用料が無料で利用しやすい、公園内の彫刻作品が充実している、ペット同伴で入場できて利用しやすい

# 利用者の主な意見

〈否定意見〉

駐車場からの距離が遠くて不便、夜間利用時に公園内が暗くて怖い、案内看板が少なくて分かりにくい、駐車場警備員の案内が不親切、樹木の整備が行き届いておらず景観が悪い、通路が整備されておらず雨の日に歩きにくい、文学館工事に伴い噴水が停止していたがホームページに事前案内がされていない

## 利用者の意見 への対応

1ヶ月に1度、アンケートの内容を県直営部門、指定管理が共有し、対応を協議している。あわせて館に関わるスタッフ全員が内容を把握できるように回覧や掲示した。 公園内の樹木の成長や老化によりカーブミラーや通行上の視覚不良を近隣住民からご指摘いただくことがあり、伐採した。今後も悪天候後は公園を速やかに巡回し安全な環境を保てるようにしていきたい。

# 8 評価結果

項目	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	指定管理者業務仕様書に基づき、年間 事業計画を立案の上、予定通り実施した。 法令順守を前提に、保守点検、警備、清 掃等維持管理を効率的・効果的に行っ た。 また、公園内を定期的に見回り、危険個 所の把握に努め、園内歩道の段差や倒 木・枝折れ等の解消に迅速に対応した。 今年度は、強風・降雪による枝折れが多く、また隣接する住宅からの、日当たりに 影響する樹木の伐採依頼などもあった。	業務仕様書・業務計画書に基づき、法定点 検業務などの施設管理業務が適切に実施されていた。 園内の危険箇所や利用者からの指摘事項 について速やかな把握・対応に努め、適切な 処置を講じていることは高く評価できる。 今後も保守点検、警備、清掃等、施設の維 持管理業務を効率的・効果的に取り組んでい ただきたい。
運営業務	バラ園や菖蒲園、紅葉等についてSNSを活用してのタイムリーな発信と、ニュースリリース配信によるテレビや新聞の取材を受けることで、四季折々の公園の魅力を発信し、公園の賑わいに繋げることができた。 また、突発的に発生する近隣住民からのご指摘や天候によるトラブルには迅速な応急対応と同じことが発生しないような対策・改善に取り組むことが出来た。	公園を利用した企画やSNSを活用した周知、また、特別展に合わせた公園利用を企画するなど、公園の価値向上に関する事業に積極的に取り組んでいる。 引き続き、来園者の安全・安心を第一に、魅力的な事業の実施に取り組んでいただきたい。
利用状況	公園全体の利用者数は18,194人と前年の8,159人を大きく上回った。(前年比222%)3年振りに公園内で行ったミュゼ・マルシェ(8,100人)、水源の森マルシェ(3,419人)と参加者が多い公園利用があった結果、全体の利用者数が増加した。また、茶室でも美術館の「山梨アートプロジェクト」として展示があったため新たな利用者層の獲得に繋がった。	様々なイベントを企画するなど、公園の利用者増加に繋げる取り組みに積極的に取り組んでいる。 引き続き、公園利用に関してSNSなどを活用し、積極的に情報発信するとともに、利用者増加に繋がる取り組みを講じていただきたい。
収支状況	<収入>エネルギー価格高騰により、電気料も著しく高騰。指定管理委託料を追加していただき、委託料の予実比は118%となった。 <支出>電気の価格高騰が著しく、電気料は予実比138%と予算を大幅に上回ったが、変更していただいた指定管理委託料でマイナス分を対応することができた。また、大雪や強風による公園内の枝折れや倒木などの発生、駐車場の除雪などに追加委託料を活用し、来場者の安全確保と公園の景観保持に努めた。	今後もより一層の効率化を進め、経費削減 に努めるとともに、来園した利用者に憩いの場 を提供していただきたい。

自主事業	平成27(2015)年にスタートした恒例のミュゼ・マルシェは、新型コロナウイルス感染症拡大の影響でこの数年は開催中止としていたが、3年振りに実施。「山梨の文化の発信地である山梨県立美術館&文学館で、山梨のクリエイター文化を発信するイベント」というコンセプトのもと、山梨にゆかりがあることやクリエイターのこだわりを感じられる商品を取り扱っていること等を条件に約100店舗が出店し、芸術の森公園は華やいだ雰囲気に包まれた。12月の開催であったが、晴天にも恵まれ、2日間で8,000人を超える来	魅力的かつ独自性のある自主事業を実施 し、公園に賑わいを提供している。 参加者にはマルシェをきっかけに継続して、 美術館や文学館に訪れてもらえるよう、直営 部門と連携し、取り組んでいただきたい。
利用者満足度	場者で賑わった。  平成31年度から美術館、文学館のアンケートに公園の項目を追加し、満足度をはかっている。今年度は文学館が空調工事のため12月1日から休館したこともあり、回答の大多数が美術館に来館した方から回収した意見である。お客様満足度は、①~③のそれぞれの「満足」について前年度と比較すると約3%ずつアップしている。満足の理由としてはバラ園や富士山の美しい景観が挙げられているが、その反面、成長した樹木が視界を遮っているというご意見もいただいている。満足や不満等の要素を分析し、安全・安心であり、より高い満足度が得られるよう運営を行っていく。	丁寧な植栽管理により高い満足度であることは評価できる。 引き続き高い利用者満足度が得られるよう、 現状の取り組みを検証するとともに、顧客ニー ズを捉えた運営ができるよう努められたい。

### 9 施設所管課による定期評価結果

施策推進 業務の内容	   評価 	改善内容
公園の充実 度	公園の充実度について問う来館者アンケートにおいて、「満足」「どちらかといえば満足」と回答した方の割合の合計値を評価指標とし、目標値を90%に設定。令和4年度の実績値は98.3%となり、実績が目標を上回る結果となった。	引き続き、公園利用者から高い評価が得られるよう、公園の充実度向上に向けた取り組みを推進していく。
公園の整備 状況	公園の充実度について問う来館者アンケートにおいて、「満足」「どちらかといえば満足」と回答した方の割合の合計値を評価指標とし、目標値を90%に設定。令和4年度の実績値は98.3%となり、実績が目標を上回る結果となった。	引き続き、公園利用者から高い評価が得られるよう、公園の整備業務を滞りなく実施するとともに、利用者目線に立った整備に努める。

#### 10 管理体制(組織図)

